

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成23年5月19日(2011.5.19)

【公表番号】特表2010-523660(P2010-523660A)

【公表日】平成22年7月15日(2010.7.15)

【年通号数】公開・登録公報2010-028

【出願番号】特願2010-503027(P2010-503027)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/436 (2006.01)

C 0 7 D 498/18 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/436

C 0 7 D 498/18

A 6 1 P 35/00

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月1日(2011.4.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

乳頭状腎細胞癌の治療のための薬剤の製造におけるC C I - 7 7 9 の使用。

【請求項2】

乳頭状腎細胞癌が遺伝性I型乳頭状腎細胞癌である、請求項1に記載の使用。

【請求項3】

乳頭状腎細胞癌が遺伝性II型乳頭状腎細胞癌である、請求項1に記載の使用。

【請求項4】

乳頭状腎細胞癌が散発性乳頭状腎細胞癌である、請求項1に記載の使用。

【請求項5】

乳頭状腎細胞癌が以前に治療されたことがない乳頭状腎細胞癌である、請求項1から4のいずれか一項に記載の使用。

【請求項6】

乳頭状腎細胞癌が危険性の高い特徴に関連するものである、請求項1から5のいずれか一項に記載の使用。

【請求項7】

乳頭状腎細胞癌が進行したものである、請求項1から6のいずれか一項に記載の使用。

【請求項8】

C C I - 7 7 9 が静脈内投与されるものである、請求項1から7のいずれか一項に記載の使用。

【請求項9】

C C I - 7 7 9 が週に1回、1~24ヶ月間投与されるものである、請求項1から8のいずれか一項に記載の使用。

【請求項10】

C C I - 7 7 9 が1週間につき1~250mgの用量で静脈内投与されるものである、請求項1から9のいずれか一項に記載の使用。

【請求項 1 1】

C C I - 7 7 9 が 1 週間につき 2 5 m g の用量で静脈内投与されるものである、請求項 1 0 に記載の使用。

【請求項 1 2】

C C I - 7 7 9 がレジメンにおける単独の抗腫瘍薬である、請求項 1 から 1 1 のいずれか一項に記載の使用。

【請求項 1 3】

C C I - 7 7 9 が投薬計画における単独の活性薬剤である、請求項 1 から 1 2 のいずれか一項に記載の使用。

【請求項 1 4】

さらなる活性薬剤をさらに含むが、但し前記のさらなる活性薬剤がインターフェロンではない、請求項 1 から 1 2 のいずれか一項に記載の使用。

【請求項 1 5】

乳頭状腎細胞癌の治療のための薬剤の製造におけるインターフェロン の非存在下での C C I - 7 7 9 の使用。